

ABCバディナース募集！

アスベスト関連疾患患者さんのご遺族へのグリーフケア@堺のファシリテーター

長松研究班では、中皮腫や肺がんなど、アスベストで起こる病気で亡くなった患者さんのご遺族向けに、**グリーフケア**を開催してきました。**2023年も5月7日に堺市**で実施します。今回は25名ほどのご遺族がご参加予定です。グループに分かれて辛い気持ちを語り合ってくださいますが、会話がスムーズに進むように、グループにはファシリテーターが付きまします。バディナースの皆さまで、**当日ファシリテーターとしてご協力いただける方を募集**します。**ファシリテーターの経験は不要**です。グリーフケアを専門とする小野若菜子先生がご指導くださいます。グリーフケアについて学びたい方、中皮腫やアスベスト性肺がんなどの患者さん・ご家族・ご遺族の気持ちをより理解したい方には、経験を積むことのできる機会です。ご協力いただける方には薄謝を進呈します。ご興味のある方は、長松にご連絡ください。

Mail : sarah-Nagamatsu@slcn.ac.jp

アスベストで大切な方を亡くされた方のための
語り合う会2023

日時：5月7日(日) 10:30~15:00

場所：サンスクエア堺

〒590-0014堺区田出井町2-1

最寄駅：JR阪和線堺市駅

バス停：南海バス阪和堺市駅前

電話：[072-222-3561](tel:072-222-3561)

聖路加国際大学 長松 康子
小野若菜子



中皮腫バディナースの部屋

このコーナーでは、全国で活躍されている中皮腫バディナースの皆さまをご紹介します。

岡山労災病院

中川 淳子



岡山労災病院は「アスベスト疾患ブロックセンター」を開設し、多くの中皮腫患者の診療にあたっています。2005年アリムタ®の治験が行われた時から、私も日々悩みながら中皮腫患者のケアをおこなってきました。中皮腫患者に関わる看護師は患者の前向きな思いを支え、患者の知りたい情報を提供できる専門知識が求められます。ABC教育プログラムのような機会を活用し、多職種との情報共有、サポート体制を理解することが中皮腫患者に寄り添う看護の一步につながると思います。今後も研修に参加し、皆様と共に看護を考えていきたいと思っています。

ベルランド総合病院

井上幸士



現在、私が勤める病棟では胸膜中皮腫に対し手術される方や化学療法を施行する方が全国から入院されます。しかし症状の進行が早く、次に入院してくる時にはすでに終末期の状況であることが多く、退院してからどのように過ごしていたのかなど思うことがありました。

ABC教育プログラムでは同じ悩みを持った方々とグループワークを通じて、どのように継続して介入したらいいのか、今自分たちに何ができるのかを具体的に話し合うことができ、改めて「つないでいく」ということが必要だと実感させられました。

胸膜中皮腫包括ABCケアプログラムは続きます

2023年もABCプログラムを開催します。 参加・開催病院募集中！

胸膜中皮腫包括ABCケアプログラムは、中皮腫ケアに従事する看護師を支援することで、**中皮腫患者さんご家族へのより良いケアの実現**を目指して行っています。

2023年も日本学術振興会科学研究費助成事業により**無料で実施**できそうです。

2022年に実施したプログラムよりも短くしようかと考えています。3回のアンケートにお答えいただければ謝礼を差し上げます。

プログラムにご参加いただける、あるいは、プログラムを実施させていただける医療機関をご紹介いただける方は、ぜひご連絡ください。

開催費用は全くかかりません。

くわしくは、**聖路加国際大学長松康子**までお気軽にお問い合わせください。



看護師向け胸膜中皮腫2023 包括ABCケア教育プログラムのご案内

日時 2023年**10月25日**水 10:00 ▶ 15:30
昼食にお弁当を支給します。

費用 **無料**
・事前学習と対面プログラムの履修、3回のアンケートの全てにご協力いただいた方には規定に従い謝礼を差し上げます。
・事前学習と対面プログラムを履修した方には修了証を発行し、「中皮腫バディナースバッジ」を贈呈します。「中皮腫バディナース」は、本研究班が独自に行っている教育プログラムを履修した看護師の呼称で、認定看護師制度などとは関係ありません。

参加条件
・看護師
・胸膜中皮腫患者を1例以上ケアした経験がある
・日本語のプログラムを理解できる
・9月中旬以降に配信される事前学習ビデオ*をプログラムまでにすべて受講できる
・プログラム前後および1か月後のアンケート調査に協力できる

内容
10:00 胸膜中皮腫包括ABCケアの概要とプログラムの説明・アイスブレイキング
10:20 中皮腫ご遺族による語り
10:35 事例を用いたグループワーク「自宅で急に亡くなるであろう中皮腫患者をどう支えるか」
12:00 昼食（お食事をご用意します）
13:00 発表
13:30 中皮腫患者と家族を支えた訪問看護師の経験
14:00 英国中皮腫ナースの活動報告
14:25 中皮腫患者と家族を支える支援団体の活動
14:40 全体討議
15:10 プログラム修了証とバッジの贈呈、記念撮影 アンケート記入
15:30 終了



ナースのための中皮腫情報サイトのご案内

中皮腫に関する基礎知識、参考文献、有用な情報、イベントなどを公開しています。



どうぞ
ご覧ください!!

研究チームメンバーのご紹介

胸膜中皮腫ABC教育プログラムは、日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)「石綿で起こり症状緩和が困難な中皮腫に対するバディナースを用いた包括ケアの実装」を受けて行っております。研究班は、中皮腫のケアにかかわる調査や教材開発などを行っています。

小野若菜子先生 プロフィール

聖路加国際大学 在宅看護学准教授



皆さん、こんにちは！10月の「胸膜中皮腫包括ABCケアプログラム」に参加する機会をいただきました。参加者の皆様が熱心に、生き生きと学ぶ姿がとても印象的でした。病気やケアについて学び、それぞれの看護実践経験をもとにディスカッションすることで、広がる様子が印象的でした。胸膜中皮腫という病気の特徴、その方の歩んできた道のりを知りながら看護を行い、自分にできないことは、他の職種、他の看護師につないでいく・・・基本ではありますが、忙しい臨床の中で実践することは簡単ではありません。それは、スペシャリストのケアなのだと思います。参加した皆さんは、中皮腫バディナースとして、自分の周りを見渡しながら、よりよいケアを伝えていく役割を担っています。ここで集まったメンバーも大切な仲間です。これからもよいケアを創り上げていきましょう！